

サロンあべの

VOL. 149

大阪府立介護実習・普及センター

●介護知識・技術、福祉機器の普及と在宅福祉サービス支援の拠点●

サロン・あべの10月の出会い

〈サロン・あべの〉10月の出会いは、大阪府立介護実習・普及センター見学会でした。

98年10月17日(土) 12時に、長居障害者スポーツセンターで集合。4台の自動車に分乗して出発しました。

大阪府立介護実習・普及センターは、茨木市大住町に94年にオープンした施設です。建物の4階と5階部分が、センターになっていて、1階から3階までは、大阪府茨木保健所になっています。職員には、保健婦・理学療法士・介護福祉士・ケースワーカーといった専門職が配置されています。センターは、土曜日・日曜日も開館していますので、働きながら介護を学びたい人にも便利です。

地下の駐車場に自動車を留め、まず、5階の介護実技室へ。ここで見学に先立って、センター



の大町さんから、事業概要等の説明を受けました。ちなみに、5階には、入浴介護実技室・調理実技室・リハビリテーション実技室・会議室などがあり、実技を中心とした学習のフロアーになっています。

大阪府立介護実習・普及センターは、介護に関する講座や研修を通じて、福祉人材の養成を行うと共に、一般家庭での介護や、福祉機器等に関する相談に応じています。そのほか、情報提供や啓発活動も行っています。介護講座では、男性や学生を対象にしたものなど、特色のあるものを開催。実技を中心とした介護方法が学べます。また、介護支援専門員を目指す人への実務講座や、資格取得後の研修も予定されています。

福祉機器に関しては、4階に展示室があり、介護用品・入浴用具・ベッド・車椅子などが展示されています。特に外国製の

ものや、新製品には目を引かれました。また、今回の見学で、実際に探していた物を見つけた人もいたようです。

この4階には、ほかに、自助具工房やモデルルームなどがあります。モデルルームには、リ

フトをはじめとする配慮や工夫がされていて、自立や介護を考える上で、参考になるノウハウがいっぱいです。情報コーナーや事務室も含めて、この4階は、相談と展示のフロアーになっています。

この日は、台風の接近が心配されていましたが、無事見学を終了。長居障害者スポーツセンターに戻り、解散しました。参加者16名。(上平幸雄)

10月のサロンに参加して

樋口 浩子

先日は、10月の見学会に参加させていただいてほんとうにありがとうございました。悪天候ではありませんが、雨に降られることもなく、みなさま方と楽しく過ごさせていただけたこと、ほんとうにうれしく思います。

私は現在、ホームヘルパーとして福祉の仕事につきたいと、6月に勤めていた病院を退職し、職業安定所に通う日々です。

10年くらい前、障害者であった父を亡くし、消化しきれない思いを父と同じように、誰かの手を求めている人のためにさしのべたいと考え、8月にヘルパーの資格をとり、今は少しずつですが、手話の勉強もしています。

見学会に参加させていただいて、はじめはとてもドキドキしていましたが、お話しするうちに父がいたころを思い出し、とてもなつかしい、しあわせな時間を過ごせました。

気を使ってお世話をして下さった方、つかれてるのに、家まで車で送って下さった方、ほんとうにありがとうございました。また、参加させていただけるようでしたら、ぜひお願いしたいと思います。

私で、できることでしたら、何でもお手伝いさせていただきます。みなさまも、おからだに気をつけてがんばってください。

作る つくる 創る 河合恵子

秋の日の午後

秋の昼下がりは、お天気さえよければ落ち葉を踏みながら、近くの古寺や神社、あるいは広々とした公園を散歩するのに絶好。

先日、東京・表参道に行ったおり、用事をすませてぶらりぶらりと神宮前の並木通りを歩いてみると、「遊茶」という中国茶の専門店を見つけました。最近ティールームを上階にオープンしたというので階段を上がってみると、広いウインドウから街路樹のある通りと町並みが見下ろせ気分の良いこと。ところでこの店の各テーブルには人数分のやかんがおかれていてびっくり。さらに渡されたメニューをみるとまるでワインのリストのように中国茶ばかり、様々な名前がずらり。これはまず青茶、緑茶、白茶、黄茶、紅茶、黒茶、花茶、と大きく分けられた下にそのお茶の産地や特徴を表したものらしい漢



字がどれも意味ありげに並んでいます。私は青茶のなかの武夷岩茶の一つを選んで注文したのですが、運ばれてきたのは茶壺（急須）と小さな茶杯など自

分で茶を入れるための道具一式とお菓子。店の人にその入れ方を尋ねてみると、大切なのはまずそれぞれの器に湯をいれて暖めること。茶葉を茶壺に入れて熱湯を注ぐこと。お茶は注ぎ切つて入れること。そうすれば新たにお湯を注いで何煎もいただけます。

特に興味深かったのは一煎目はまず聞香杯にいれて茶杯に移し、聞香杯に残った茶の香りを楽しむこと。この杯の香りは温もりが消えてもずっと残っているのです。

また、このお茶菓子も松の実、かぼちゃの種や杏・いちじくの干したものが添えてありました。

寒さに向かい、いつもとちよつと違うお茶とお菓子を楽しむというのはいかがでしょう。

ピア・カウンセリングを考える

—ありのままの自分を受け入れ、
生き生きとした生活を送るために—

8

伊藤智佳子

【わが国におけるピア・カウンセリングの現状】

3. ピア・カウンセリングの技術

(2) 再評価のカウンセリングの一つの手法としての「感情の解放」①

障害の受容については議論の分かれるところであるが、これについて大江健三郎氏が、「仮の受容期」を何度も何度も繰り返すことを通し「本当の受容期」が訪れる、としていることに注目したい。

障害をもつ人たちが、障害をもつ自分を肯定し、障害をもつありのままの自分を受け入れることは、短期間で出来ることではない。また、一旦、障害をもつ自分自身を受け入れることが出来たとしても、日常生活の中で障害をもつことが原因で何らかの問題に直面すると、再び障害をもつ自己を否定する場面がある。筆者は、障害をもつ自己を「本当に受容」という作業は、ライフワークであると考えた。したがって、ピア・カウンセリングは本来、「自立生活」を送り続ける人たちにとって継続して必要

になるものではないかと考えている。そして、ピア・カウンセリングという場所で行われる再評価のカウンセリングの一つの手法としての「感情の解放」は、自分の感情を普段は押し殺している障害者にとって、思いっきり自分自身を出す機会となつていられると思われる。

再評価のカウンセリングの一つの手法としての「感情の解放」は、過去の経験にさかのぼって行われる。

障害の有無に関わらず、誰でも多かれ少なくなかれ、過去に嫌な経験をしていると思われるが、特に障害者は障害をもつていない人たちが経験する嫌な出来事に加えて、障害が原因で経験する嫌な出来事という二つのいやな経験を持つ場合が多い。たとえば、障害が原因で学校へ通学出来ないとか、学校へ通うことが出来たとしても障害をもっている姿そのものをからかわれたり、いじめの対象にされたり、病院で数十回にわたる手術を受けたりなどといったような出来事が嫌な体験として残っており、それらの体験が原因で自分自身を否定する場面がある。逆に、「障害をもつていてもがんば

前号(VOL. 148号)では、ピア・カウンセリングの技術では、基礎理論として再評価のカウンセリングを用いているということ、そして、ピア・カウンセリングで、なぜ再評価のカウンセリングを使うのかということについて、障害をもつ自己の評価のカウンセリングの一つの手法としての「感情の解放」が障害をもつ自己を受容する段階でどのような役割を果たすかという点を中心に整理したい。

3

3

ってるわね」「障害をもっているも明るいわね」などの周囲からの言葉により、その言葉通りの役割を演じることを期待される。そして、「障害をもっているも〇〇ね」という言葉により、障害をもたない他者と障害をもつ自己とは異質のものであるように思いこまされる場合が多い。ここで、役割について少し整理したいと思うが、紙数の都合上、次号に譲ることにしたい。

(注)

大江健三郎・正村公宏・川島みどり・
上田敏『自立と共生を語る―障害者・
高齢者と家族・社会―』三輪書店、
1991年、45〜47ページ



無力の同伴者

日増しに秋も深まり、朝夕は肌寒くすら感じるようになってきた。これからだんだん冬に向かうわけだが、寒くなってくると思いたいに身体の弱い者には大変こたえ、動きも鈍くなってくる。でもじっとしていると余計に動きづらくなるので、いくら寒くてもできるだけ外へ出るようにしている。

電動車いすで家の周辺を散策していると、時々、見知らぬ人から「がんばってね」と、声をかけてくれることがある。この一言が私にとっては本当にうれしい。つい先日、電動車いすで走っていると、四十歳代の女性がすれ違う時に「がんばろうね」といって、通り過ぎて行くのではない。私はこの言葉を聞

晴れのち晴れ

②

稲垣 恵雄

いて、いつものうれしさとは違った何とも言えないほのぼのとしたものを感じた。

「がんばってね」も「がんばろうね」も同じ励ましの言葉であり、たいして意味は違わないと思っていた。でもよく考えてみると、前者は相手だけを励ましている言葉であり、後者は本人も相手も一緒になってがんばっているこうね、という意味が含まれているのである。

このように上から見降ろしたような言い方ではなく、相手と同じ目線、立場、レベルで話しかけることを「無力の同伴者」という。

その日は肌寒かったが「がんばろうね」と言ってくれた女性の温もりがこちらにも伝わり、一日中快適な気分ですごすことができました。

★患者会のボランティア

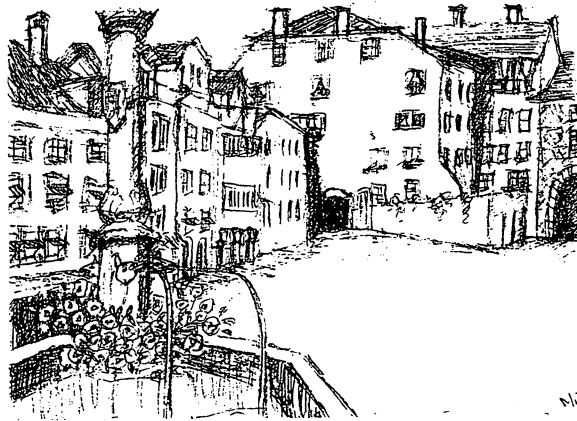
「患者会の活動はボランティアだ」という趣旨の講演をしてほしいと依頼があった。患者会の役員をしていた人からの話だ。私は即座に「いいんですか？ そんなことを言えば、怒る人もいると思いますよ」と答えた。

「どうして？ 誰が怒るの？」と、依頼してきた人は怪訝（げげん）な表情をする。しかし、もう十数年前から患者会に接してきた私は、自分たちの活動を「ボランティア」と呼ばれることを嫌がる人に会ってきた。先日も「自分たちの活動はボランティアだという人がいるから、患者運動がダメになる」という声を聞いたばかりだ。

一方、私のその講演の趣旨を聞くと「いやあ、いいことだ。ぜひ、それを言ってもらわなきゃ」と言う患者会の人もいた。

どうして、このように意見が分かれるのか。「ボランティアだと思ってい

る人には患者運動はできない」と言う人に、その理由を聞いてみた。「つまり、やってあげているという意識なんだ」と、その人は答えた。



それはボランティアに対する偏見なのではと思ったが、「患者会の役員を、患者の代わりにボランティアがする」とがある。そうになると患者の思いから

離れてしまう」ということらしい。それだったら理解できる。

では、逆に「患者会はボランティア活動だ」と強調する人がいるのはなぜなのか。その理由は患者会が世間から受けている誤解にあるようだ。

まず、それは会に入っている人たちだけの互助団体であると誤解されている。患者会は病気に関するわかりやすい情報を機関紙や電話相談等によって多くの人に提供している。会員であるとなかろうと、それらの情報は利用できる。つまり、たとえ会員でなくても患者会から助けられている。

また、その多くの活動のうち、行政施策や医療の改善を社会的に訴えたりすることばかりがマスコミで取り上げられる。そのために患者会は対社会的な働きしかしていないように見える。しかし、実際は個々の患者家族に対して細やかな対応をしている。それを「患

者会活動はボランティアである」ということによって強調できるのだろう。

さらに患者自身の誤解もある。患者会の役員たちが、同じ病気の人たちに会への参加を呼びかけると「入ると何をしてくれるのですか？どんなメリッ
トがあるのですか？」と聞かれてしま
う。「患者会活動はボランティアなの
だ」という理解があれば、そんな質問

も出ないはずだ。

病気の治療研究を推し進める運動をしても、難しい病気であればあるほど、その治療法の発見には時間がかかる。運動の成果が自分や自分の家族の治療に結びつくとは限らない。「これから、きつと生まれてくる病気の子どもたちのためにがんばって運動を続けた
い」と言う声をきく。自分のことだけ

を考えていてはできない活動なのだ。

「ボランティアは金と暇がある人たちがやることだ」と言う人は今でもいる。そういう人たちにも患者会のボランティア活動を知ってもらいたい。治療とケアのために経済的・時間的に制約された毎日のなかで、その活動は続けられているのである。(知)

感謝

カンパ、チケット、冊子などのご寄贈、またサロングッズのお買上げ、ありがとうございました

生駒荘太郎、奥田久子、奥田真祐美、
奥谷宏治、柿岡 忠・緑、川上 潤、
岸本 学、西面壮一、関 市蔵・幸子、
竹村定子、辻本浩江、寺岡富子、
萩原弘己、松本久美子、水谷淑子、
村田能子、森下公子、山田絹代、
山守津矢子、その他の方々。

朗読テープのご案内

朗読グループ「ぼけっと」のご協力で、
△サロン・あべのV紙一四八号の録音テ
ープ(六〇分)が出来ました。

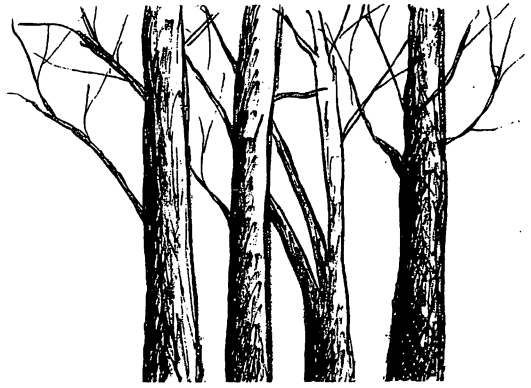
朗読テープ文庫

1. △サロン・あべのV紙は、第一号より一四八号までそろっています。(五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本)
2. △サロン・あべのV十周年記念誌「はあとが、はろー！」(九〇分テープ

二本十一二〇分テープに収録

3. 絵本「未知の記憶」(作・絵・中川勝彦)
 4. 「ラジオたんぱ」放送『△サロン・あべのV平成七年五月の出会い』放送分(三〇分)
 5. エッセー集「逃げたクヨナクくボランティア活動の周辺」(岡本栄一著・表谷恵美子音訳)
- いずれもご希望の方には、ダビング、または貸出しをしますので、富田までお申し出ください。(☎〇六六九一一〇二八)

「樹医」山野忠彦先生を偲ぶ 1



山口康二郎

○出会いと別れ

ふとしたきっかけで出会った人が人生の師となつて人の生き方を決定づけることがある。

山野先生との出会いは私にとって正にそれであった。

そして別れも突然にやってきた。8月26日寝惚け眼まぼこで開いた朝刊をめくって思わず声を上げてしまった。

山野忠彦

(日本樹木保護協会名誉会長)

25日午後1時10分、老衰のため自宅で死去。朝日森林文化賞、吉川英治賞

受賞他 98歳

神社・仏閣に古木が多いことに注目

し独学で土壌学や薬学を研究、日本で初めて「樹医」を名乗る。これまでに治療した樹木は法隆寺や兼六園の名木

・古木、大阪御堂筋のイチヨウ並木、

広島の原爆エノキなど1200本を超える。

思えば昭和61年(12年前)私は当時唯一の趣味である川釣りのため室生寺で有名な室生川に出掛けた。近鉄室生口大野駅から坂を下り切ったところが川である。その川を見下ろすように大野寺がある。通りがかりにふと見上げると、何やら工事中らしく足場が組まれている。その様子を右手に見ながら私は上流に足を進めた。2時間程で納竿し帰路についた。

大野寺では木の周りがすっぽり足場で固

められ木の幹がえぐられている。私は石段を登り工事現場に近づいて棟梁らしいベレ

ー帽をかぶった品の良い老人に声を掛けた。「木を切ってしまうんですか」

「いや、木の悪い所を治療して、元の元気がなすだけ桜に戻してやるんですよ」

これが私と山野先生との出会いだった。興味津々で次から次へ質問する私に親切

に答えてくださりながら、視線鋭く働く人達の動きを追っている先生の姿に強烈な印

象を覚え、私は大野寺を後に帰路についた。4年を経た平成2年、私は大阪市内に勤務していた。ある時デスクに置かれたパン

フレットを見て胸がときめいた。府の文化情報センターで「なにわ塾」が開かれる一

つに山野先生の講座を見つけた。私は山野先生との再会を願って600字の受講希望

理由を一気に書き上げ投函した。後でセンターの担当者に聞くと、私が第一号希望者

であったとのこと。

山野先生90歳、この塾で私達塾生はたっぷり先生の木に対する思いを教えられた。

そして偶然にも先生の住まいが私と同じ天王寺区で、歩いて15分、しかも出入りの書店も同じであることなどで、以後数々の教えを頂く機会に恵まれた。

定年後の私がライフワークとして草木を育てることになったのも山野先生から教えられた「植物と共生」という大きな課題に取り組みたいためである。

―― 山野先生の主な業績、エピソードは
次回、次々回に述べます。――

美智子のこんな話



岸田美智子

21世紀を迎える祝祭を障害者のもの!

21世紀がやって来る!

障害者にとつての21世紀とは、どんなものになるか考えてください。

「態変」は、大阪市が主催して1999年から2001年まで行う、21世紀を迎えるお祭り「大阪演劇祭」に名指しで出演要請されました。

「態変」は、障害者云々というよりも芸術を追求してきた立場として、この世紀末の祝祭的イベントにこそ、障害者を蚊帳の外にするのではなく、街に溢れる存在として示す必要があると考えます。

ダイナミックに「態変」の創り出す祝祭空間に、施設や在宅、自立生活の自分の居るところから繰り出し、街中に溢れ、演劇に触っていくというものです。

これは、21世紀の文化の創り手としての障害者!という宣言でもあります。

21世紀という時代が効率だけを求める平坦なものだとしたら、それは文化や芸術にとつても、面白くないものとなってしまふでしょう。新しい時代にとつて、多様な偏差の価値が必要となつてこそ豊かな文化・芸術の創造となり、そのような時代の視点こそが求められると考えます。

21世紀を迎える祝祭を障害者のものにしませんか?

というわけで、1999年3月、第1回大阪演劇祭で上演する「壺中一萬年祭(こちゅういちまんねんさい)」への出演者を募集します。

エキストラ出演者 募集
1月10日 オーディションへ来たれ!

セリフはありません。

這ったり転がったりしてステージを横切る。その時に、身体の動きの面白さ、美しさを最大限に出していただきます。

身体障害者は、みんなそれぞれに、宇宙につながるような微妙で不思議な動きを持っています。自信を持って応募してください。

●オーディション

日時 11月10日(日) 午後2時~4時

場所 梅田東生涯学習ルーム体育館

阪急梅田駅から東へ徒歩5分、

TEL 06-359-5832

その国々の方とも話を交わしたいです。

では、エキスポを観覧してからまたお手紙を差し上げます。

お元気で、慶びにあふれた毎日を過ごされますようお祈りしています。

1998. 10. 14.

馬 泰 植
(訳=出口美和)

お 知 ら せ

<サロン・あべの>12月の出会い

日 時 12月5日 (土)午後1時~4時

場 所 育徳園3階幸分ホール
[スロープ・車椅子トイレ有]
大阪市阿倍野区阪南町5-15-28

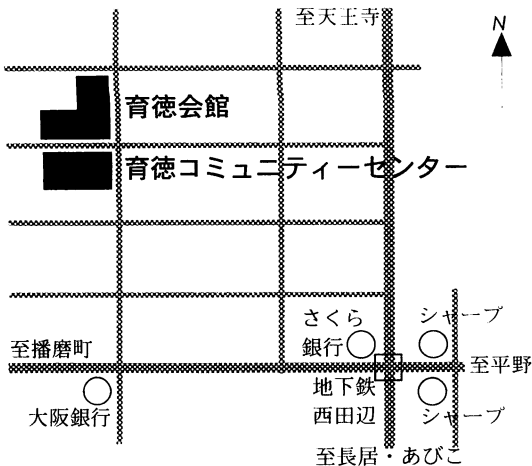
内 容 「オカリナ・腹話術
ジョイント ライブ」
パネラー 喜瀬常和氏 (腹話術)
和唐直樹氏
(木村工房エル・ミガロ主宰)

会 費 500円

お申込み締切り日 11月末日

お申込み・お問い合わせ先

TEL06-691-1028 (富田慶子)



●運動のできる服装でご参加ください。
○同時に介護者募集
当日は施設や在宅からいろいろな障害者が参加されますので、その方々の送迎介護や当日の介護などを手伝っていただけるボランティアの方を募集しています。ご協力していただける方はご連絡ください。
●稽古、場所、日時ともに未定ですが、1月から2月の間に1~2回行います。

●本番
日時 3月11日 (木) 午後7時
12日 (金) 7時
13日 (土) 2時・7時
14日 (日) 2時
の計5回やります。
オーディション合格者には、その中少なくとも1回に出演していただきます。
○場所 2ナンプ・道頓堀のトリイ・ホール
○お問い合わせ・連絡先 劇団「態変」

〒533-1003 2
大阪市東淀川区淡路5-1-11
TEL・FAX 06-1320-1034 4
連絡先 2ライフ・ネットワーク
〒558-1000 1
大阪市住吉区大領5-10-16
TEL 06-6607-8260
FAX 06-6607-5503

るかはだれにもわかりません。ジェアは膝に乗るような小型犬より、セントバーナードが好きなんです。(私は、大型犬は怖い!)そんな訳で、今ではアレチネズミをなんとかしなければと考えています。私たちがアレチネズミに対してアレルギーがあることもわかりました。他の人はいったいどうやってたくさんのペットを飼っているのでしょうか。私の友達なんか、犬、猫、鶏、アヒル、小鳥、などなど、いっぱい飼っているんですよ。ヒドイ!

私はオーケーです。秋めいてきています。この時期は、痛みがひどくなるので、寒くなるのはいやです。今年の冬はひどく寒くなるようです。

10月20日にはリハビリの先生に診てもらおうことになっていますが、行こうかどうか迷っています。あちこち針でつかれたり、検査漬けにされたりするのは、うんざりです。あげく、医者ごとに、まちまちの診断をくだすやら、他に悪いところを見つけ出したりするしまつです。だれもひとつの治療法に同意することはないようです。

コンピューターや事務用品のための寄付集めのキャンペーンを始めました。いっぱい寄付があつまるように祈ってください。

では、寄付集めの書類をタイプしますのでこの辺でペンを置きます。

お身体、お大事に! そして、神のお恵みがありますように!

ペイニヤックス (痛みマニア)

看護婦でありまた本の著者でもあるパティ=トラッキーに、あなたのお話を聞かせてください。彼女は、慢性の痛みについて、一冊の本をまとめているところで、全国から情報を募っています。

パティは、些細なことから、込み入ったことまでを知りたがっています。それに、あなた自身の話、つまり、慢性の痛みの原因と、その痛みが、あなたの人生にどのような影響を与えているのか、また、これまでに、どのような治療を受け、どのような効果があったのかといったことを知りたがっています。

そして最後に、もし出来れば、慢性の痛みの故に生じた喜ばしいことについても教えてください。(例えば、伴侶にめぐり会えたとか、新しい友達が出来たとか、ペットを手に入れたとかといった、)

こちらにお便りください。

パティ=トラッキー

ペイニヤックス

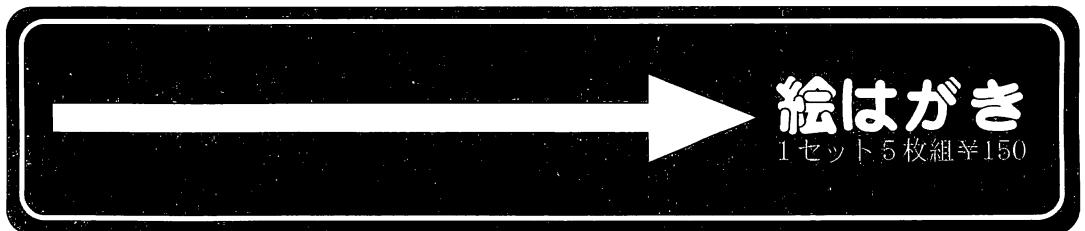
PO Box 367

Republic, MI 49879

追伸

あなた独自の痛みへの対処法、アイデア、秘訣などあれば、教えてください。

(訳=林 正弘)



Hi ! How are you?

Well, school has been in session for about a month now. The kids are doing great. JJ is in the 9th grade and has been getting all A's and B's. He is in the chess club and pretty good at that.

Susie is in the 7th grade and doing well in school also. She recently got herself a dog. He is part poodle and something else. He is a puppy, named Buddy. He is doing well in his training and seems to be very smart. Tomorrow he goes to the Vet and he will be able to tell us what mix he is and how old he is. I think he might have ear mites too. The best part is he worships the ground Susie walks on. He follows her everywhere. That's just what we wanted for her. JJ says he is still partial to scrappy but will play with Buddy. The Two, Buddy and Scraps don't get along yet. Buddy likes her and wants to play but Scraps doesn't like him. She is learning to tolerate him. They undermine each other though, one will take a rawhide chew and cat on it for awhile then for whatever reason will get up and the other will run over and grab it. We hope they will one day be able to get along without Scrappy growling and snapping. Most of the time as long as she is with Ger she is ok. We also had 3 gerbils, then the female had 3 more!! I'm sorry I ever said yes to those! It was before Susie got the dog. She was complaining she didn't have a pet. Ger, JJ

and I have had pet lizards for about 2 yrs. and then we decided to get them a dog but the dog chose Ger instead! You can't determine who will get attached to who! Ger didn't want a lap dog, he likes St Bernards! (I'm very afraid of big dogs!) So, now we are trying to get rid of Gerbils! We also found that we are allergic to them. I don't know how people manage with a lot of pets. My girlfriend is like that has a ton of dogs and cats, a bunch of genic hens, a goose, chickens, a bird ect. YIKES!!!

I am ok, the weather is changing for fall. That always makes my pain so much worse. I don't look forward to the cold weather. This year is suppose to be a brutal winter.

I am suppose to see a rehab dr on Oct 20th. I don't know if I am going to go. I am tired of being poked and prodded. Then they usually give a different diagnosis or find something else. It seems noone can agree upon treatments either.

I am starting the campaign again to try to get donations for a computer and office supplies. Wish me luck and pray we get a good response!

Well I will close for now so to type up stuff for contributions!!

Take care and God Bless!

"Painiacs"

Patricia Trukey EW and author would like to thank you all. She is putting together a book on chronic pain and would like to get information from people across the nation.

Patricia would like to know about the simplest to the most complex situations. She also wants to know "your story" - from the "cause" of your chronic pain to the way it impacts your life. We kinds of therapies you have tried and your reactions to them.

Lastly, if possible try to include the positive things that have happened as a result of the chronic pain (you are not alone, making a pet, etc)

Write To: Patricia Trukey

Painiacs

PO Box 367

Republic, MI 49879

PS Also send any tips that you have picked up along the way.

Thank You!

こんにちは。ご機嫌いかがですか？

ひと月ほど前に学校が始まりました。子どもたちは、元気にやっています。JJは9年生になり、オールAかBをとっています。また、チェスのクラブに入っていて、かなりうまいんです。スージーも7年生で、がんばっています。彼女は最近犬を手に入れました。雄で、プードルと何かの混血種です。まだ小犬で、パディという名前です。訓練もなかなかよくやっていて、とても利口なようです。明日、獣医のところまで連れて行きます。どの種類の犬の血が混じっているのか、年はいくつなのかがわかると思います。耳にダニがいるようです。一番良いのは、この犬がスージーにほれこんでいることで、彼女の行くところはどこにでもついて行きます。私たちにはこれが一番ありがたいことです。JJはまだスクラップスの方が好きだけど、そのうちパディとも遊べるようになりそうです。パディとスクラップスの2頭はまだ仲良くはなっていません。パディはスクラップスが好きで一

緒に遊びたがっているのに、スクラップスの方は、パディが好きではありません。でも、徐々に慣れてきてはいます。どちらかがおしゃぶりの骨をしばらくしゃぶっていて、飽きてほうりだすと、もう1頭がやってきて、それをしゃぶるという具合に、お互いの領分に立ち入らないようにしています。早くこの2頭の犬が仲良くなって、スクラップスが唸ったり歯噛みしないようになってくれればと思っています。スクラップスは、ジェア(Ger)といるかぎりオーケーです。

私たちは以前、3匹のアレチネズミを飼っていましたが、子どもを3匹も産みました。今では、飼っていいと言った事を後悔しています。スージーが犬を手に入れる前のことです。ジェアとJJと私の3人は、2年ほど前から、ペットにトカゲを飼っていますがスージーが自分にはペットがないとこぼしていたので、2人に犬を飼ってあげることにしました。ところが、その犬は、ジェアが気に入ってしまったのです。だれがだれを好きにな



サロン隣組ニュース

TEL06-913-7070

■「サロン淀川」12月の出会い

日時；12月20日(日)午後1時30分～午後4時
場所；「やすらぎ」

大阪市淀川区三国本町2-14-3

内容；「1部…介護保険てなんやね！
平成12年から実施でっせ！
2部…今年も後わずか、みんな
でワイワイ・ガヤガヤ」
介護保険分かりやすく説明しま
す。1年をふりかえりながら、
ビンゴゲームで遊びましょ

パネラー；脇坂博史氏

会費；なし

問い合わせ先；淀川区社協 ボランティア・ビューロー
TEL06-394-2900

■「サロンつるみ」12月の出会い

日時；12月20日(日)午後1:30-4:00
場所；鶴見会館 [TEL06-912-3971]

〒隣 長堀鶴見緑地線「横堤」5番出口

内容；クリスマスの集い

会費；未定

問い合わせ先；鶴見区社会福祉協議会
(ボランティアビューロー・山本)

■《てくてく・すみよし》12月の出会い

日時；12月13日(日)午後1時～

場所；南大阪療育園内マリアの家

(大阪市東住吉区山坂5-11-21)
TEL06-609-0645

内容；「年忘れ会」

腹話術 (喜瀬さん)

手品 (永堀さん)

ゲームなど

会費；1300円

締め切り；11月末

申込み・問い合わせ先；

TEL010107910944 (山本篤江)

■第5回「出会いボランティアサロン」

日時；12月19日(土)午後6時半～

場所；岸和田市立福祉総合センター

内容；「未来に架ける 人間回復の橋」
～ハンセン病を生きて50年～

パネラー；宇佐美治氏

(ハンセン氏病国立療養所長島合い声援人者)

参加費；無料

問い合わせ先；TEL0724-22-0686 阪井健二

(電話は午後7時以降)

■「サロンいたみ」12月の出会いはお休み

編集後記
FROM EDITOR

山口康二郎氏に先日なくなった「樹医」山野忠彦氏との
出会い、業績、エピソードなどを書いていただきます。「植
物と共生」という大きな課題に取り組むきっかけは山野氏

との出会いがあったから、とおっしゃる山口氏の活動の原点も合わせてお聞かせ願えれば…
と期待しています。5頁の柿は花園町のHさんちの庭で穫れたもの。 (石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.149 [98.11.21.発行] 定価¥100.

代表；上平幸雄〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先；富田慶子〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印刷；セルフ社〒546-0044 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスタービル2F TEL06-719-8212 FAX06-719-8213

一九九一年九月三日第三種郵便物認可(毎日発行)